

1 令和5年度 山ノ内町立山ノ内中学校 グランドデザイン

◆山ノ内町教育振興基本計画 基本方針 **健やかで未来につながる人を育む**

◆ユネスコスクール (平成29年3月加盟)

SDGsの理念 『Leave No One Behind』 誰一人取り残さない社会(学校)の実現



◆山ノ内中学校校訓 **場を清め 時を守り 礼を正す**

目指す学校像 地域とともに歩み、笑顔あふれる学校

学校教育目標

確かな学力や生きる力を育み、ふるさとに誇りをもつ生徒

令和5年度 重点目標 (目指す生徒の姿)

「山中PRIDE」～私たちの誇り～

①共に学ぶ ②自ら考え、行動する ③仲間や地域とつながる

① 共に学ぶ

多様な人々と協働しながら、持続可能な社会の創り手となる生徒

- 1 充実した ESD
 - ・課題を追究し、発信していく学習
 - ・山ノ内の魅力を「知る」「比較する」「発信・協働する」活動
- 2 仲間と学び合い、深めていこうとする学習
 - ・主体的・対話的で深い学びを実現
- 3 個別最適な学び
 - ・ICT利活用



② 自ら考え、行動する

自他の生活をより良くしようと自ら考え、行動する生徒

- 1 充実した生徒会活動
 - ・SDGsを意識し、ESDを活かした生徒会活動の充実
- 2 学力向上をめざした家庭学習への取り組み
 - ・家庭学習の見直し
 - ・ESDノートの充実
- 3 生活習慣の見直し、生徒自らの行動する取り組み
 - ・運動、睡眠、食事、メディアなどの生活向上
 - ・「山中メディア宣言」の充実



③ 仲間や地域とつながる

一人ひとりを大切にし、安心して学べる人間関係を築く生徒

- 1 一人ひとりの声にお互いが耳を傾け、人権が尊重された健全な人間関係をつくらうとする活動
- 2 あいさつ、地域でのマナー、地域の方との交流
- 3 差別について学び、差別を許さず、差別をなくしていこうとする気持ちを高める活動
- 4 特別支援教育、インクルーシブ教育の充実と授業のユニバーサルデザイン化



○授業改善や学力向上を評価する検証方法

- ・授業評価アンケートで「一人で考えたり、グループで活動したりするなどいろいろな活動がある」の項目で「そう思う、だいたいそう思う」と回答した生徒が全教科で70%を超える。

○重点目標を評価する検証方法

- ・①と③について学校評価アンケートで「クラスは楽しく安心できる場所になっている」、「笑顔で挨拶をしている」「校則や社会のルールを守っている」で「そう思う、だいたいそう思う」と回答した生徒が80%を超える。②については、授業改善や学力向上の検証と同じ。